

<シート1>

第1節 教育・保育事業(P28～31)

1. 学校教育の提供(幼稚園・認定こども園)(P28)
2. 保育の提供(保育所・認定こども園・地域型保育事業)(P30)

	計画		実績			担当課	(D)平成28年度進捗状況及び評価	計画		
	(A)平成28年度 必要量(見込み量)	(B)平成28年度 提供量(確保量)	(A')平成28年度 必要量(実績値) (応募人数)	(B')平成28年度 提供量(実績値)	参考: (C)平成29年度 提供量(実績値)			(E)平成29年度 提供量(確保量)	(F)平成30年度 提供量(確保量)	(G)平成31年度 提供量(確保量)
1号(3～5歳)	1,910人	2,766人	1,722人	1,722人	1,472人	子育て支援課 (幼稚園)	ニーズ調査から計算された見込み量は1,910人、提供体制としては市内で2,295人、市外で471人、合計2,766人分を確保しています。提供量(実績値)は1号全体で1,937人なので十分な提供体制がとれているといえます。	2,814人	2,814人	2,814人
			215人	215人	394人					
2号(3～5歳)	834人	936人	940人	915人	1,097人	保育課	必要量が計画値を大きく超えましたが、提供量は計画値まで確保できませんでした。	993人 1,097人	1041人 1,157人	1055人 1,211人
3号(0歳)	171人	178人	172人	145人	167人	保育課	必要量は計画値とほぼ同じでしたが、提供量は計画値まで確保できませんでした。	178人 167人	178人 176人	178人 185人
3号(1～2歳)	732人	771人	777人	675人	701人	保育課	必要量が計画値を超え、提供量は計画値まで確保できませんでした。新設園を中心に定員の弾力化運用を実施しましたが、待機児童の解消には至りませんでした。	767人 701人	755人 741人	755人 804人

第2節 地域子ども・子育て支援事業(P32～43)

1. 利用者支援(P32)

	計画	実績		担当課	(D)平成28年度進捗状況及び評価	計画		
	(A)平成28年度 提供体制	(A')平成28年度 提供体制	参考: (C)平成29年度 提供体制			(E)平成29年度 提供体制	(F)平成30年度 提供体制	(G)平成31年度 提供体制
提供か所数 (保育課窓口ほか)	2か所	1か所	2か所	保育課	計画では2か所で提供する予定でしたが、計画通りに進まず、1か所でのみの提供となりました。事業は実施しているので、サービス自体は提供できたものと考えます。	2か所	2か所	2か所

2. 延長保育(時間外保育事業)(P33)

	計画		実績			担当課	(D)平成28年度進捗状況及び評価	計画		
	(A)平成28年度 必要量(見込み量)	(B)平成28年度 提供量(確保量)	(A')平成28年度 必要量(実績値) (応募人数)	(B')平成28年度 提供量(実績値)	参考: (C)平成29年度 提供量(実績値)			(E)平成29年度 提供量(確保量)	(F)平成30年度 提供量(確保量)	(G)平成31年度 提供量(確保量)
保育所での実施総数	1,126人	1,126人	188人	1,583人	1,676人	保育課	延長保育(時間外保育)は一部の乳児を除き、必要とする全ての児童が利用できるような提供量を確保していますが、実際の利用者が少なかったため、実績値は少なくなっています。	1,126人	1,127人	1,122人
提供か所数		19か所		20か所	20か所			20か所	20か所	20か所

3. 放課後児童クラブ(放課後児童健全育成事業)(P34)

	計画		実績			担当課	(D)平成28年度進捗状況及び評価	計画		
	(A)平成28年度 必要量(見込み量)	(B)平成28年度 提供量(確保量)	(A')平成28年度 必要量(実績値) (応募人数)	(B')平成28年度 提供量(実績値)	参考: (C)平成29年度 提供量(実績値)			(E)平成29年度 提供量(確保量)	(F)平成30年度 提供量(確保量)	(G)平成31年度 提供量(確保量)
小学1~3年	680人	695人	771人	747人	762人	保育課	平成28年度は入室希望者が1,055人(前年度比137人増)であったが、2クラブ(鶴瀬第3、水谷第3)の新設により定員数73人増員などを行い、待機児童は発生しませんでした。 なお、放課後児童クラブの利用者は、毎日利用する児童と週のうち数日を利用する児童があり、毎日の利用率は80%前後で推移していることから、入室児童数(必要量)が定員数(提供量)を超過してもよいこととされています。	762人	762人 803人	762人 803人
小学4~6年	252人	265人	284人	275人	285人			285人	285人 301人	285人 301人
クラブ数		19か所		21か所	21か所			21か所	21か所 23か所	21か所 23か所

4. 子育て短期支援事業(P35)・・・富士見市緊急ファミリー・サポート事業

	計画		実績			担当課	(D)平成28年度進捗状況及び評価	計画		
	(A)平成28年度 必要量(見込み量)	(B)平成28年度 提供量(確保量)	(A')平成28年度 必要量(実績値) (応募人数)	(B')平成28年度 提供量(実績値)	参考: (C)平成29年度 提供量(実績値)			(E)平成29年度 提供量(確保量)	(F)平成30年度 提供量(確保量)	(G)平成31年度 提供量(確保量)
人数/提供か所数	5人	1か所	0人	1か所	1か所	保育課	宿泊を伴う利用者数に大きな変化は見られず、例年0~5人で推移しており、平成28年度は利用実績がありませんでした。	1か所	1か所	1か所

5. 乳児家庭全戸訪問事業(P36)

	計画		実績		担当課	(D)平成28年度進捗状況及び評価	計画		
	(A)平成28年度見込み量	(A')平成28年度実績値	参考: (C)平成29年度実績値	(E)平成29年度提供量(確保量)			(F)平成30年度提供量(確保量)	(G)平成31年度提供量(確保量)	
訪問件数	900件	846件	378件 (9/30現在)	健康増進センター	母子保健推進員による全戸訪問と、保健師による希望制の訪問とを実施し、子育て支援に関する情報提供や養育環境の把握、必要に応じた支援をしています。長期里帰りの場合は、希望に応じて里帰り先での訪問手配や、電話相談等に対応しますが、複数回連絡しても連絡がつかない家庭への支援が引き続きの課題です。その後の4か月児健康診査未受診家庭には、他機関と連携して情報収集の上で未受診訪問を行い、全数把握に努めています。	905件	910件	916件	
実施率	88.0%	89.2%	84.6% (9/30現在)			89.0%	89.9%	91.0%	
訪問対象家庭数	(出生数見込み 1,023人)	948人	447人 (9/30現在)			(出生数見込み 1,017人)	(出生数見込み 1,012人)	(出生数見込み 1,007人)	

※訪問対象家庭数を1月～12月に生まれた乳児のいる家庭数にしているのは、訪問実施月齢が約生後3か月前後のため、年度(4月～翌年3月)の訪問件数の実施率を算出するために、このような捉え方になっている。よって、実質的な実施率を算出するするため訪問対象家庭数を利用する。

6. 養育支援訪問事業及び子どもを守る地域協議会(要保護児童対策地域協議会)その他の者による要保護児童に対する支援に資する事業(P37)

	計画		実績			担当課	(D)平成28年度進捗状況及び評価	計画		
	(A)平成28年度必要量(見込み量)	(B)平成28年度提供量(確保量)	(A')平成28年度必要量(実績値) (応募人数)	(B')平成28年度提供量(実績値)	参考: (C)平成29年度提供量(実績値)			(E)平成29年度提供量(確保量)	(F)平成30年度提供量(確保量)	(G)平成31年度提供量(確保量)
人数/実施機関数	10人	1か所	0人	1か所	1か所	障がい福祉課	実績がないことについて、対象が産後うつ病・育児ノイローゼなどの問題によって子育てに不安を感じている家庭ということから対応には慎重さが求められます。相談者は乳児全戸訪問や健診を通じて、母子保健の保健師に気軽に相談ができることから、当該事業の実績が少ないと考えられます。近年他市では子育て世代包括支援センターによる「育児支援家庭訪問」や「産前・産後のヘルパー派遣」といった利用のしやすい子育て支援が広がっており、当該事業の必要性は認められるものの、より利用しやすい事業の創設及びその棲み分けの検討が必要と考えます。	1か所	1か所	1か所

7. 子育て支援センター(地域子育て支援拠点事業)(P38)

	計画		実績			担当課	(D)平成28年度進捗状況及び評価	計画		
	(A)平成28年度必要量(見込み量)	(B)平成28年度提供量(確保量)	(A')平成28年度必要量(実績値) (応募人数)	(B')平成28年度提供量(実績値)	参考: (C)平成29年度提供量(実績値)			(E)平成29年度提供量(確保量)	(F)平成30年度提供量(確保量)	(G)平成31年度提供量(確保量)
人数	69,970人	73,000人	54,748人	54,748人	/	保育課	提供か所数が10か所になる計画でしたが、新設に至らず9か所での提供となりました。必要量(利用者)自体は見込みより少ない状況でした。	73,000人	73,000人	73,000人
提供か所数	/	10か所	/	9か所	9か所			10か所	10か所	10か所

8. 一時預かり事業(P39)

	計画		実績			担当課	(D)平成28年度進捗状況及び評価	計画		
	(A)平成28年度 必要量(見込み量)	(B)平成28年度 提供量(確保量)	(A')平成28年度 必要量(実績値) (応募人数)	(B')平成28年度 提供量(実績値)	参考: (C)平成29年度 提供量(実績値)			(E)平成29年度 提供量(確保量)	(F)平成30年度 提供量(確保量)	(G)平成31年度 提供量(確保量)
1号認定(幼稚園)	19,028人	/	16,351人	16,351人	/	子育て支援課	1号認定、2号認定ともに見込み量より少ない応募者であり、提供体制も十分確保できています。	19,015人	19,050人	18,984人
2号認定(幼稚園)	62,965人		22,547人	22,547人				55,370人	55,370人	55,125人
保育所等による	15,457人		8,743人	8,743人				15,460人	15,475人	15,423人
提供か所	/	18か所	/	18か所	18か所	子育て支援課 保育課	計画どおりの提供か所を確保できました。	18か所	18か所	18か所

9. 病児・病後児保育事業(病児保育事業)(P40)

	計画		実績			担当課	(D)平成28年度進捗状況及び評価	計画		
	(A)平成28年度 必要量(見込み量)	(B)平成28年度 提供量(確保量)	(A')平成28年度 必要量(実績値) (応募人数)	(B')平成28年度 提供量(実績値)	参考: (C)平成29年度 提供量(実績値)			(E)平成29年度 提供量(確保量)	(F)平成30年度 提供量(確保量)	(G)平成31年度 提供量(確保量)
人数	678人	980人	489人	980人	2,450人	保育課	病児保育施設1か所の新設により、確保量が増えていますが、見込み量は計画値ほど増加しませんでした。	2,450人	2,450人	2,450人
提供か所数	/	3か所	/	4か所	4か所			4か所	4か所	4か所

10. ファミリー・サポート・センター(子育て援助活動支援事業)(P41)

	計画		実績			担当課	(D)平成28年度進捗状況及び評価	計画		
	(A)平成28年度 必要量(見込み量)	(B)平成28年度 提供量(確保量)	(A')平成28年度 必要量(実績値) (応募人数)	(B')平成28年度 提供量(実績値)	参考: (C)平成29年度 提供量(実績値)			(E)平成29年度 提供量(確保量)	(F)平成30年度 提供量(確保量)	(G)平成31年度 提供量(確保量)
提供体制(未就学)	4,746人	2,919人	3,719人	3,719人	3,104人 (11/30現在)	保育課	提供会員数は地域によってバラつきがあり、全体的にも少ない状況です。ファミサポをより知っていただくことが提供会員の増加に繋がると考え、各種講座の開催や広報への掲載、施設へのパンフ配布等を行っています。また、利用の流れを分かりやすくイメージしていただくため、ホームページをリニューアルしました。提供会員の登録をしても活動を開始していない会員もいることから、今後は預かり体験を行う交流会を実施し、提供会員数の増加と依頼会員に対する支援環境の充実に努めていきます。	2,970人 3,719人	2,970人 3,719人	2,996人 3,719人
提供体制(小学生)		1,827人	1,148人	1,148人				1,860人 1,148人	1,860人 1,148人	1,876人 1,148人
合計		4,746人	4,746人	4,867人				4,867人	3,104人 (11/30現在)	4,830人 4,867人

11. 妊婦健康診査事業(P42)

	計画	実績		担当課	(D)平成28年度進捗状況及び評価	計画		
	(A)平成28年度見込み量	(A')平成28年度実績値	参考: (C)平成29年度実績値			(E)平成29年度提供量(確保量)	(F)平成30年度提供量(確保量)	(G)平成31年度提供量(確保量)
延べ受診者数	23,000人	21,339人	11,438人 (9/30現在)	健康増進センター	国が示す実施基準に基づき、14回までの妊婦健康診査に関する費用の一部を助成し、ほぼ全数に近い妊婦が受診しています。引き続き、受診しやすい体制づくりと、必要に応じた支援に努めます。	23,200人	23,500人	23,800人
助成券(※)1回目利用者数	1,030人	935人	464人 (9/30現在)			1,040人	1,050人	1,060人
妊娠届出数	1,070人	966人	475人 (9/30現在)			1,080人	1,090人	1,100人

※以前は受診票と助成券とがあったが、現在はすべて助成券で統一されているため、表記を変更した。